

## 水溶液の実験とサツマイモの皮のアントシアニン 4月の実験

今回の実験では、水溶液の指示薬として、紫色のサツマイモの皮を利用した。アントシアニンといえば、ブルーベリー・紫キャベツ・ブドウ・赤のリンゴ・黒豆などに含まれている色素である。アントシアニンは、抗酸化物質(老化・ガン化などの防止)の代表選手といってもよい。

実験に利用したものは、サツマイモの皮・レモン・台所用品の重曹(炭酸水素ナトリウム)・赤色リトマス紙と青色リトマス紙。



重曹は不思議な物質だ。長い間、膨らし粉だと思っていたが、掃除用品として登場したり、歯磨き粉として利用されたりだ。

Co<sub>2</sub>が発生するから、パン作りやカルメ焼きづくりに利用される。歯磨きも掃除の一種、美白効果があるそうだ。

今後の実験予定は、炭酸水素ナトリウムの分解とカルメ焼きづくりだ。

5月には、子どもたちの実験ノートをご覧いただきたい。